

報道機関 各位

資料提供 令和7年5月28日(水)
健康福祉部 保健・疾病対策課 健康危機管理チーム
担当者 今野
TEL 018-860-1425
美の国あきたネット掲載 有 ・ 無

つつが虫病患者の発生について（注意喚起）

令和7年5月28日、横手保健所管内の医療機関からつつが虫病患者の発生届出がありました。
県民への注意喚起に協力をお願いします。

□ 患者の概要

住 所 地：横手保健所管内
年代・性別：70歳代・女性
症 状：発熱、発疹、全身倦怠感、頭痛、リンパ節腫脹
刺 し 口：腹部
発病年月日：令和7年5月22日
初診年月日：令和7年5月22日
診断年月日：令和7年5月27日

□ 過去の届出状況（秋田市保健所受理分を含む・今回届出分を含む）

年	R3	R4	R5	R6	R7※
件数	3	7	6	4	8

※本日現在

【県民の皆様へ】

つつが虫病の予防のために、次のことに気をつけましょう。

○ つつが虫病とは

病原体を持ったツツガムシに吸着され、体内にその病原体が入った場合に発病する病気です。ツツガムシは野山や田畑、河川敷に生息し、秋田県では5～6月が最もつつが虫病の発生が多い時期です。

○ 症状

つつが虫病は病原体を持ったツツガムシの幼虫に吸着された後、5～14日後に発症します。人から人への感染は起きません。
主な症状は、38～40℃の高熱とその後に現れる発しん、吸着された部分に1cmほどのかさぶたがあることです。
治療が遅れると入院が必要となる場合もあり、死亡することもあります。
疑わしい症状が出た場合は早めに医療機関を受診し、発症前の生活（野山や田畑、河川敷に出かけたことなど）を医師に伝えてください。

○ 予防法

- ① 野山、田畑、河川敷等に行く前に長袖、長ズボンを着用してできる限り素肌を出さない。
 - ② 野山、田畑、河川敷等からの帰宅後に、
 - ・速やかに入浴し、念入りに身体を洗い流す。
 - ・脱衣後の衣類は室内に持ち込まない、又はすぐに洗濯をする。
- ※ツツガムシが身体についても、吸着開始から病原体に感染するまでには6～10時間ほどかかるため、吸着前に取り除くことが有効です。